

二 議会だより 201

2026年8月1日発行

三芳町

大きくな～れ みよしの未来



ズバリ! 町政を問う

定例会の主な内容

ふれあい座談会

一般質問 ▶ p.2

▶ p.10

▶ p.18

撮影者

竹間沢在住 山本みどりさん

三富の武蔵野の落ち葉堆肥農法を用いた
農業体験の様子です。

議会だより発行月

2月

5月

8月

11月

次の発行は11月1日の予定です。



こどもの未来 まちづくりの未来



問 支援を必要とすることどもたちどの程度つながりが出来ていると捉えているか。

答 こども支援課 割合は示し難いが関係機関との連携を通し把握に努めている。

問 つながる入口として居場所が重要ではないか。

答 こども支援課 生活支援や孤立防止として重要だ。

問 困難を抱えるこどもの第三の居場所利用と効果は。

答 福祉課 課題と捉え状況把握し対応を考えていく。

問 三芳町子どもの権利に関する条例に理念に基づいた教育行政のあり方は。

答 教育長 貧困によって教育機会が損なわれないよう包括的支援に努めたい。

問 切れ目のない官民連携の取り組み強化を図っては。

答 町長 今後具体的な取



問 読書活動の教育効果は。

答 学校教育課 生きる力がつき非認知能力が高まる。

問 ルミナみよしで毎月23日読書イベントの開催は。

答 未来創造課 大変有効と考え、多角的な視点で企画運営に努めていく。

問 共生社会推進のためりんごの棚の充実を図っては。

答 未来創造課 更なる充実を図り、誰もが読書が楽しめる環境を整備していく。

問 ルミナみよしは読書活動、生涯学習の拠点と期待されるが目指す方向性は。

答 町長 町民が新たな学びを得て可能性を引き出す町のランドマークを目指す。

※りんごの棚…障がいの有無に関わらず、すべての人が利用しやすいバリアフリー図書を集めたコーナー



都市計画税、ルール通りか



問 都市計画税納税者は国や町が決めたルールに従い納税している。納税者がルールを守らなければ厳しいペナルティがある。町は納められた税金をルールに基づき正しく使ってきたか。

答 都市計画税は「都市計画事業」や「土地区画整理事業」に充てる目的税で、使途はルールで厳しく制限されている。町の取り組みを問う。

問 都市計画税を充当するには、都市計画決定ではなく、都市計画法第59条の認可が必要ではないか。

答 財政デジタル推進課 都市計画法第59条認可を受けた事業でなければ、都市計画税を充当できない。

問 なぜ無認可の都市計画道路事業に都市計画税が充当されてきたか。

答 財政デジタル推進課 詳細は分からない。

問 それは合法か。

答 財政デジタル推進課 法律には沿っていない。

問 広域ごみ処理施設は三芳町には存在しない。申請すれば、事業認可は受けられたか。



答 環境課 施行者には当たらないため申請主体とはならない。

問 何年もの間、チェック機能が働かなかったのはなぜか。

答 財政デジタル推進課 都市計画決定されたことで都市計画事業と判断してしまっただけが原因である。

問 それぞれの事業で認可を受けていない充当事業と認識したのはいつか。

答 令和8年3月議会的一般質問通告書を受けて、改めて確認を進めていく中で判明した。

問 約14億円が認可のない事業に使われていたが。

答 町長 これからは丁寧に重要性を説明する。

議員の持ち時間は60分以内です。誌面の都合上、ほんの一部の掲載となります。QRコードからYouTubeで動画をご覧ください。

ズバリ！町政を問う

内藤美佐子議員 高齢者が安心して住む町へ	P.2
桃園典子議員 こどもの未来 まちづくりの未来	P.3
菊地浩二議員 都市計画税、ルール通りか	P.3
牛丸藍子議員 今後どうなる？所有者不明物件	P.4
長野真寿美議員 障がい者支援と情報保障	P.4
吉村美津子議員 日本国憲法の平和教育の学習は	P.5



高齢者が安心して住む町へ



問 認知症高齢者の増加は社会問題であり、成年後見制度の必要性は増す。制度の周知が必要では。

答 福祉課 法定後見及び任意後見について、周知のためのセミナー等を検討していきたいと考える。

問 市民後見人の養成や、後見センターの設置は。

答 福祉課 市民後見人制度は重要だが、まずは啓発活動を実施する。

問 成年後見人や被後見人が各種通知等の送付先変更を一括して登録・変更できる仕組みの導入は。

答 福祉課 今は難しいが、今後の検討課題としていく。

問 遺言書や相続手続き等を一括して相談できる「終活相談窓口」を地域包括支援窓口に併設しては。

答 健康増進課 法律専門家への繋ぎが必要。先進事例も調査し研究していく。

問 デジタル遺品やSNSアカウント管理などの新たな課題への周知が必要では。

答 福祉課 社会福祉協議会と連携し、終活セミナー等で周知していく。



問 コロナ禍以降中止となった三芳町敬老会を、開催方法を工夫して再開しては。

答 町長 高齢者が喜ぶイベントはあつていい。今後、行政連絡区と協議する。

◆上富地域に交流センターの設置を

問 上富小学校廃校に併せ、その跡地を利用して地域コミュニティの維持はどうか。

答 施設マネジメント課 令和8年度の公共施設マネジメント基本計画改定の中で、跡地利用の検討をする。

問 地域住民参加の協議体で基本方針等を策定しては。

答 施設マネジメント課 広く住民の声を聴きながら検討する必要があると思う。

その他の質問

子育て世帯訪問支援事業の充実

輝
吉村美津子
よしむら み つ こ

日本国憲法の平和教育の学習は



問 過去3年における所有者不明物件の件数は。

答 税務課 法人名義は令和5年2件、令和6年2件、令和7年3件。個人名義は令和5年7件、令和6年8件、令和7年13件。

問 所有者調査に要する期間と費用は。

答 税務課 相続関係の複雑性によるが概ね1、2ヶ月、数年かかる場合もある。費用は職員人件費と郵送料。

問 所有者不明となった場合どのような処理となるか。

答 税務課 調査の上、相続人が特定できない、または全ての相続人が相続放棄した場合課税保留となる。

問 課税保留は最長何年か。

答 税務課 5年。

問 所有者不明として調査終了後、長期間徴税が不可能となるが、行政の負担と課題について町の考えは。

答 税務課 固定資産税等が徴収困難な状態が長期化する事は、町財政への影響と税の公平性の観点から、重大な課題と認識している。

問 残置物の放置・劣化による公衆衛生の問題が出た場合、町の対応は。

答 環境課 近隣住民の生命・身体・財産に被害を及ぼすおそれが認められる場合は、条例に基づき必要最小限の措置を行う。

問 住民が所有する不動産の寄贈を受け入れるルール整備について町の考えは。

答 施設マネジメント課 個別の物件の立地場所や状況等から利活用の可能性を総合的に判断し、受け入れの可否を判断している。

問 売買に限らず町内活動団体への定期賃借など幅広い形で利活用をサポートする空き家バンクの創設は。

答 政策推進室 現行のワンストップ窓口の機能・連携強化により、地域団体等への賃借も含めた多様な利活用を支援したい。



あたらしい憲法のはなし

文部省

問 日本国憲法について、授業ではどのように教えているのか。

答 学校教育課 憲法の根本の3つを教えている。①国民主権②国際平和主義③基本的人権と憲法の前文。

問 9条を守るう、平和を守ろう、戦争反対と若者や多くの人が声をあげている。授業内容に9条は含まれているか。

答 学校教育課 含まれている。戦争の悲惨さや平和について教えている。

問 東南アジアの11か国で構成のアセアンは、武力ではなく、話し合いでの解決を常に目指している。文部省発行の「新しい憲法のはなし」の中に「戦争は人間をほろぼす」「世の中の良いものをこわす」とある。武力の強化ではなく、話し合いで解決することを見学・生徒に伝え、国に対しても提言すべきでは。

答 町長 県と入間郡の町村長会議で話してみたい。

◆生活支援策に力点を

問 物価高騰で暮らしが大変、「道の駅」を造るのではなく、生活支援策を講じるべきでは

三芳みらい
林 善 美
はやし よし み

トイレ環境の整備について



問 女性トイレ待機列の現状は。

答 文化・スポーツ推進課 コピスで待機列ができることはあるが一方通行にするなど混雑回避に努めている。

問 道の駅整備事業においてパウダーコーナー設置やデジタルサイネージでのトイレ利用可視化など、安心して利用できる施設整備は。

答 総合調整幹 要求水準書は国交省道の駅トイレ整備チェックポイントの必須要件を遵守。望ましい項目も可能な限り対応。快適なトイレは満足度向上に重要。快適性につながるか、事業者決定後に設計段階で柔軟な発想で検討していく。

問 「トイレ設置数の基準と適用のあり方に関するガイドライン（案）」に基づくトイレ整備の考え方は。

答 施設マネジメント課 「ウェルビーイングを支えるプライベート空間のある町」としてガイドラインを参考に改修する必要がある。

◆ふれあいクーポン事業について



問 事業の実施状況は。

答 観光産業課 5月21日現在利用率22%、162店舗が登録。

問 過去に実施されたクーポン事業の利用率は。

答 観光産業課 過去3回実施で86%から88%。

問 過去実施から改善された点は。

答 観光産業課 登録店アンケートから、取次金融機関を増やした。

問 電子クーポンの導入可能性は。

答 観光産業課 メリットは利用の簡易化や事務効率の向上。電子決済利用可能店舗の確保が課題であり、導入店舗が増加した場合には検討する。実施するにはどのような方法が適しているかも検討課題。

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。



今後どうなる？所有者不明物件

牛丸 藍子
うし まる あい こ

問 過去3年における所有者不明物件の件数は。

答 税務課 法人名義は令和5年2件、令和6年2件、令和7年3件。個人名義は令和5年7件、令和6年8件、令和7年13件。

問 所有者調査に要する期間と費用は。

答 税務課 相続関係の複雑性によるが概ね1、2ヶ月、数年かかる場合もある。費用は職員人件費と郵送料。

問 所有者不明となった場合どのような処理となるか。

答 税務課 調査の上、相続人が特定できない、または全ての相続人が相続放棄した場合課税保留となる。

問 課税保留は最長何年か。

答 税務課 5年。

問 所有者不明として調査終了後、長期間徴税が不可能となるが、行政の負担と課題について町の考えは。

答 税務課 固定資産税等が徴収困難な状態が長期化する事は、町財政への影響と税の公平性の観点から、重大な課題と認識している。

問 残置物の放置・劣化による公衆衛生の問題が出た場合、町の対応は。

答 環境課 近隣住民の生命・身体・財産に被害を及ぼすおそれが認められる場合は、条例に基づき必要最小限の措置を行う。

問 住民が所有する不動産の寄贈を受け入れるルール整備について町の考えは。

答 施設マネジメント課 個別の物件の立地場所や状況等から利活用の可能性を総合的に判断し、受け入れの可否を判断している。

問 売買に限らず町内活動団体への定期賃借など幅広い形で利活用をサポートする空き家バンクの創設は。

答 政策推進室 現行のワンストップ窓口の機能・連携強化により、地域団体等への賃借も含めた多様な利活用を支援したい。

相続放棄により所有者がいない
相続未登記により所有者が特定できない状態

障がい者支援と情報保障

三芳みらい
長野真寿美
ながの ま す み

問 本町における、ろう者・難聴者・視覚障がい者の災害時の支援体制の現状と課題は。

答 自治安心課 「三芳町災害時要援護者避難支援プラン」に基づき、災害時要援護者名簿への登録申請を受け関係機関と共有している。今後は未登録者への働きかけを進め、支援体制の充実を図る。

問 災害時の情報として、情報の見える化について現在どのような取り組みを行っているか。

答 自治安心課 防災行政無線・メール・SNS等を活用し複数手段で情報発信している。

問 聴覚障がい者防災士の人数を把握しているか。

答 自治安心課 登録者はいないが、令和8年度に資格取得者がいると把握している。

問 障がい当事者や関係団体と連携した今後の取り組みは。

答 自治安心課 防災訓練や啓発活動を通じて連携を進めていく。

◆三芳小学校・上富小学校統廃合に伴う学校準備

問 学校統廃合に向けた全体スケジュールは。

答 学校教育課 学校準備委員会を設置し、令和10年4月の統合に向け準備を進める。

問 令和9年度入学予定児童について学校選択制を検討しているか。

答 学校教育課 通学の安全性や学校運営の課題から困難と考える。しかし、保護者説明会等で不安や要望の声を丁寧に聞いていく。

問 今回の統合について「対等な統合」と言う考え方をどう認識しているか。

答 教育長 両校の特色や伝統を共有しあらたな学校づくりを進めていく。



災害時に必要な情報



輝
久保 健二
くぼ けんじ

優先事業を明確にした計画を！



問 今回の移転は高齢者施設の高騰や福祉、防災の充実等、優先すべき課題が山積みしている中、このタイミングで進める理由は。

答 総合調整幹 現段階では道の駅計画を中止する状況ではないと考えている。社会情勢を重視し住民の皆様丁寧な説明をしていく。



7月に閉館するふれあいセンター

問 建設費だけで約30億円、用地購入費を含めると50億円、年間700万円程度の収益しか見込めない事業において投じた税金、将来世代に過度な負担を残さない、負の施設とならないための具体的な経済効果は。

答 総合調整幹 経済波及効果は110億円の見込み。

問 人口減少、少子高齢化、インフラ老朽化対策、子育て支援等、町民生活に直結する他の行政サービスを優先するべきではないか。

答 総合調整幹 町長が新年度の挨拶総会、商工会、農業団体など説明を実施、令和8年2月、4月には住民説明会も実施し意見をいただいている。

問 社会情勢の変化から物価高騰や福祉、防災の充実等、優先すべき課題が山積みしている中、このタイミングで進める理由は。

答 総合調整幹 現段階では道の駅計画を中止する状況ではないと考えている。社会情勢を重視し住民の皆様丁寧な説明をしていく。



日本共産党
光下 重之
みつ しげたけ ゆき

もっと町独自の物価高騰対策を



問 国は令和5年11月から物価高騰対応の交付金を創設し、町はそれを受けて住民生活支援・経済活動回復事業を進めてきたが、町も一般財源を1億円くらい投入し、独自に物価高騰対応の施策を講じるべきでは。

問 広報の募集要項にある会計年度任用職員の時間給、例えば事務職は近隣市より低いのではないか。

答 総務課 すでに基準単価を改正している。数十円の差ではないか。

問 2026春闘で「連合」は地域別最低賃金1500円、「全労連」は1800円を求めている。

問 町内介護事業所に独自支援し賃上げ環境整備を図ることはどうか。

答 町長 国が介護現場の報酬改善を図ることが基本だが、担当課の意見も聞き調査研究したい。

問 新たに2950万円余を出し、小学校に続き中学校給食費無償化に進んでは。

答 町長 今の財政状況からは難しいが、国の交付金等を見ながら考えていきたい。



令和の森も CO₂ 削減に一役

問 農業支援では、一般財源等の3年間推移では約2750万円前後で変化がない。支援メニューは多いが町独自の支援をもっと展開すること求めたいが。

答 町長 農家のみなさんの苦勞に応えたい。来年度の予算編成に向けしっかり検討していきたい。

問 2030年CO₂マイナス46%達成は厳しい課題だ。所沢市など全国103自治体を実施している地域新電力や地域ぐるみ脱炭素経営支援体制など、新たな取り組みが求められるのでは。

答 町長 世界農業遺産を守ることもカーボンニュートラルにつながると思う。色々なアプローチの仕方があってよい。多くの方々と議論していきたい。

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。



道の駅は未来繁栄の道なのか



細田 三恵
ほそ だ みつ へ

問 売上が想定を下回った場合のリスク管理は、どこまで許容できるか。

答 総合調整幹 町への納付金は、町財政への貢献度を考慮した提案を要求している。「利用者変動リスク」及び「商品安定供給リスク」は、事業者の責任により対応する。

問 社会情勢が不透明な中、多額の財政支出を伴う「道の駅事業」をどのような責任で進める考えか。

答 町長 続ける責任と立ち止まる責任の両方を踏まえ、その時々状況を見ながら住民の利益を最優先し柔軟に判断していく。

問 「世界農業遺産を活かした地域振興」は、上富小学校跡地などを活用し、段階的に進めるべきと考えるがどうか。

答 町長 道の駅は、地域ブランド力向上、防災機能の強化、交流人口の拡大と言う三つの役割を担う重要な拠点であり、小学校跡地活用では当初の構想とは異なる事業となる。また、集客力や発信力の面から、「道の駅へのミュージアム併設が有効」と考える。



◆道徳教育の在り方について

問 意見が分かれる場面の指導方法と課題は。

答 教育センター 多様な考えを尊重し「いじめは絶対に許さない」という価値観を明確に指導する。また、教員の指導力に差が生じないよう、学校や教育委員会、県の研修を通じて指導力向上に努めている。

問 いじめや暴力は、議論に委ねるだけでなく明確な規範を示すべきではないか。

答 教育センター 考え議論する道徳は、判断基準を曖昧にすることではなく、人権尊重を基礎に、多面的多角的な考えを育むもの。



参加しやすい PTA 組織の検討を



公明党
小松 伸介
こまつ しんすけ

問 PTAの役割は。

答 学校教育課 学校・家庭・地域を結び架け橋であり、学校教育の充実と地域の活性化に繋げるもの。

問 加入状況の推移は。

答 学校教育課 年々減少傾向の学校もあれば、ほぼ変化がない学校もある。

問 減少している要因は。

答 学校教育課 共働き世帯増加等で、保護者の負担感が大きくなっている事等。

問 規約や役職等見直しは。

答 学校教育課 より良い活動となるよう各校で実施。

問 PTAに対する意見は。

答 学校教育課 一部から役員選出や業務量に時間的・精神的な負担が大きいと意見があり、役員制の廃止やボランティア制等、新しい形を模索する動きもある。

問 PTAへの現状認識は。

答 学校教育課 大きな転換期にある。子ども達の成長を支える本来の役割を無理なく果たすため柔軟な組織運営を伴走型で支援する。

問 PTOやPTCA等の先進事例を参考にしたい。

答 学校教育課 持続可能



令和9年二十歳の集い
実行委員募集チラシ

◆二十歳の集いについて

問 新成人に対する思いは。

答 文化・スポーツ推進課 故郷での出会いや絆を大切に、未来へ大きく羽ばたいて欲しいという思い。

問 成人の日の前日に開催する自治体が多いが検討は。

答 文化・スポーツ推進課 検討する時期に来ている。

問 芸人や著名人の方に来て頂く等、心に残る企画は。

答 文化・スポーツ推進課 実行委員会で協議したい。

問 予算拡充や内容充実は。

答 町長 参加者の一生の思い出となるイベントが重要。実行委員会の皆さんと共に内容の充実を図りたい。

令和7年度 町政の課題解決と住民福祉の向上のために 政務活動費のご報告

私たちはこのように使いました！

政務活動費は、議員が三芳町政の課題を把握し、住民福祉の増進に反映させるために必要な活動を行うための経費で、年間6万円が交付されます。

議員全員の使途状況を HPで公開中！



三芳町議会 政務活動費 で検索してください。 各議員の収支報告書がご覧いただけます。

議員名						
町交付額		¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出合計		¥60,980	¥62,116	¥17,562	¥0	¥0
支出内訳	研修費	¥0	¥0	¥16,062	¥0	¥0
	資料購入費	¥0	¥2,640	¥1,500	¥0	¥0
	事務費	¥60,980	¥59,476	¥0	¥0	¥0
町返還額		¥0	¥0	¥42,438	¥60,000	¥60,000
議員名						
町交付額		¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出合計		¥66,550	¥60,920	¥60,000	¥60,000	¥60,030
支出内訳	研修費	¥38,270	¥0	¥0	¥0	¥18,026
	資料購入費	¥2,860	¥0	¥0	¥0	¥1,034
	事務費	¥25,420	¥60,920	¥60,000	¥60,000	¥40,970
町返還額		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
議員名						
町交付額		¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000
支出合計		¥58,745	¥56,470	¥72,254	¥53,990	¥12,160
支出内訳	研修費	¥0	¥43,090	¥17,254	¥15,000	¥1,650
	資料購入費	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
	事務費	¥58,745	¥13,380	¥55,000	¥38,990	¥10,510
町返還額		¥1,255	¥3,530	¥0	¥6,010	¥47,840

※支出内訳のうち、調査研究費及び会議費の支出はありませんでした

一般質問とは？

定例会で議員が行政や政策に関する質問をし、提案をする場です。地域の課題に対処し、住民の声を反映させるための大切な場所です。



町民の声に耳を傾けることが大事

日本共産党 増田 磨美



問 ルミナみよしの二期工事の日程、予算について変更はないか。
答 施設マネジメント課 日程は当初の予定通り令和9年8月末となる。建築資材等の傾向では引き続き上昇を続けているが、物価上昇の影響を抑える対策を立てているので現時点では変更はない。
問 町民への事業費の説明、報告はいつ、どのような形で行う予定か。
答 施設マネジメント課 広報、ホームページ、まちづくり懇話会などで行う。
問 近隣の町民の方々は、騒音や振動などで大変な思いをされてきたので、内覧会など丁寧な説明と報告をすべきではないか。
答 施設マネジメント課 時期は明確ではないが8月頃に内覧会を検討している。

◆ルミナみよしの利用について



ルミナみよし

問 福祉課 各公民館に電位治療器、もしくは代替品の設置を検討していく。
◆道の駅整備事業の今後
問 町の事業者は優先的にこの事業に参入できるのか。
答 総合調整幹 事業者選定の評価基準に入っている。
問 物価、資材費、人件費の高騰、資材も不足し、更に金利も上がる中で、今この計画を進めるべきではないと思うがどうか。
答 町長 大きな整備効果があるし、町民も期待をしている。町民が心配していることも理解できる。社会情勢がどんな風に今後変化するのか、冷静に判断していく。当然立ち止まることも視野に入れて進めていく。



道の駅の採算性、交通渋滞は

日本共産党 本名 洋



問 広報みよしの国からの補助金が確定しているような記載は町民に誤解を与えるのでは。
答 総合調整幹 見込み額を伝えることは重要なものだと思います。
問 想定される町の収入年間700万円から町が負担する経費を差し引くと「安定的な町の収入源」とはなり得ないのでは。
答 総合調整幹 他の道の駅のレジ通過者数、利用率、客単価をもとに試算した。
問 経済波及効果は埼玉県という枠での計算であり、三芳町の中で110億円の経済波及効果があるような記載は過大な表現では。
答 総合調整幹 産業連関表というものを用いて算出を行っている。
問 出入口を2か所造ることで渋滞緩和になるのか。
答 総合調整幹 道の駅への需要のピークが、一般的な交通の朝夕のピークとは異なっている。外周道路を新設する。



道の駅予定地

◆教員の保護者対応について

問 公民館との連携は。
答 未来創造課 公民館職員や公民館活動関係者との意見交換を密に行い、より幅広い世代の交流を促進していく。
問 教育委員会との連携は。
答 未来創造課 連携は不可欠であると認識している。



審議の様子は
こちらから

一般会計
補正予算

4204万3000円増額

総額は
174億2959万1000円に

主な事業費

1

生活・サービスの向上に

住民サービス事業

電話問い合わせの自動応答、SNSによる情報提供機能を備えたシステム導入などで利便性を高めます。 395万円



交通政策推進事業

MIYOバスの維持と改善にガソリン代など物価高騰に伴う運行経費補助、ルート検索がしやすいサービスを導入します。 245万円



2

農業と自然環境のサポート

農業支援事業

親元就農も含めた新規就農者（経営継承など）へのサポートや猛暑対策省エネ技術導入のための支援を行います。 2340万円



緑地保全事業

平地林創生のため、植栽など環境整備を行い、ドッグラン東側に購入した土地にクヌギ、コナラを植える参加型植樹イベントを開催します。 313万円

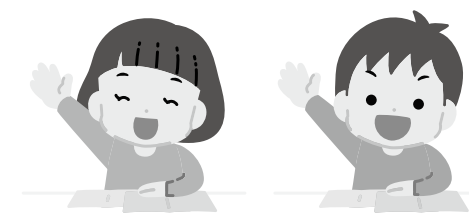


3

教育

一般事務

三芳小学校と上富小学校の円滑な統合に向けて「学校準備委員会」を設置します。 12万円



令和8年
第3回定例会
(6月1日～6月12日)

令和8年第3回三芳町議会定例会は、6月1日から6月12日までの12日間の会期で開催されました。この定例会では報告4件、承認3件、同意1件、議案7件、決議1件、意見書3件が審議され、一般会計補正予算の一部を除き原案通り可決・同意と

なりました。一般会計補正予算第1号の債務負担行為の一部に修正動議（次ページに詳細）が提出され、可決しました。一般質問では、13名の議員が町政に対して質問を行いました。

ここに
注目

道の駅整備

債務負担行為を削除

29億3200万円の計画に待った!!

道の駅整備事業財源内訳

国・県支出金（地域未来交付金） 9億7800万円
地方債 14億6960万円
その他（基金） 2億9440万円
一般財源 1億9000万円

※土地購入費は含まれていません。

道の駅整備事業費の債務負担行為^{*}を補正予算案（第1号）から削除する修正動議が3名より提出され、審議の結果、修正動議に賛成、反対が8：6となり賛成多数で可決しました。
^{*}その他の補正予算案は原案通り可決されました。

※債務負担行為とは…単年度の予算だけで終わらない支出について、将来分もまとめて「この金額まで契約して良いです」と議会があらかじめ承認する仕組みのこと

修正動議 提案理由

建築費が高騰を続ける中、混沌とした中東情勢が更なる資材の高騰や不足を招いている。また、採算面など懸念される状況があり一旦立ち止まり状況確認が必要である。

問 広報5月号にはもう決定したかのように載っていたが、スケジュールありきで進めていないか。

答 事業費、採算性、整備効果もスケジュールと併せて検討しているところ。

問 道の駅は、採算性だけを求めるものではないのではないか。

答 公益性と収益のバランスを考えて作っていくべきと考えている。

原案に賛成

賛 三芳みらい

将来世代への負担や維持管理の懸念がある一方、防災拠点機能や地域振興、世界農業遺産を発信する拠点として本事業の意義は大きい。三芳町の特徴を生かした魅力ある施設として継続的に発展させるため、事業効果や財政状況の検証、町民への説明責任を果たすことを求め賛成する。

賛 公明党

本議案の債務負担行為は、道の駅整備を計画的かつ効率的に、着実に進めるために必要な予算措置である。道の駅は世界農業遺産を有する本町の農業・歴史・文化の魅力を発信する拠点となり、地域経済の活性化や防災機能強化にも資する将来への投資であり、賛成する。

修正案に賛成

賛 牛丸議員

昨今の人件費・資材費高騰ならびに資材不足等の不透明な社会情勢の中でルミナみよしの債務負担行為の返済も始まる今、採算性・将来性など多方面の課題がある道の駅の新規建設は次世代の負担となる懸念がある。町政の持続可能性のために財政の健全化を守る修正案に賛成する。

賛 輝

全国的な同施設、公共施設に対し、物価高騰、建築資材費や人件費の上昇を受け、全国・県内の各自治体で「中止・延期」を決断している。限られた財源だからこそ、現段階では観光施設ではなく、町民の「命」と「日々の暮らし」を守る公共事業を優先するべきと考え修正案に賛成する。

賛 細田議員

地域振興を否定するものではありません。しかし、物価高騰など先行きが不透明な中、どこまで負担が膨らむかわからない事業に対して、将来の負担を認めるかどうか問われているものと考えます。将来世代への負担軽減を優先する立場から、本修正案に賛成します。

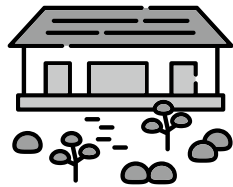
三芳町税条例の一部改正

●固定資産税の負担軽減(物価上昇を踏まえ、税負担軽減を図ります。) 施行日 令和9年4月1日

- ・家屋の免税点 20 万円 → 30 万円
- ・償却資産の免税点 150 万円 → 180 万円

問 固定資産税の対象となる件数と影響額は。

答 家屋約 110 件、償却資産約 60 件、都市計画税では、家屋約 80 件を見込んでいる。影響額は、固定資産税が約 170 万円の減収、都市計画税が約 4 万円の減収を見込んでいる。



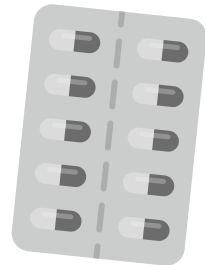
●セルフメディケーション税制を恒久化(健康管理や医療費負担軽減につながります。)

施行日 令和9年1月1日

- ・対象医薬品購入費の所得控除制度を継続

問 セルフメディケーション税制と住民税との関係は。

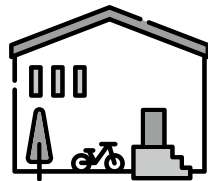
答 対象となる市販薬購入額が年間 12,000 円を超えた場合、その超過分を所得控除でき、住民税の軽減につながる制度です。



●住宅ローン控除を延長(住宅取得や住宅改修を後押しします。)

施行日 令和9年1月1日

- ・適用期限を 5 年間延長
- ・既存住宅への最優遇措置も拡充



意見書

ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

1500グラム以下の低出生体重児や早産児の命と健康を守るドナーミルクは重要な医療資源である。

安定供給に向けドナーミルクの法的位置づけの明確化、ドナー登録の促進、採乳・殺菌・補完体制の整備、及び、母乳バンクや医療機関の費用負担への支援を求める。

提出先 国関係機関

夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書

医療・介護の現場、中でも夜勤は慢性的な人手不足から過重労働となっており、なおかつ見合った賃金になっていないことから離職する人も多く、人手不足の負の循環に陥っている。医療・介護の人員確保のための賃上げ支援。国際基準並みの労働環境の改善が実現できるよう国に求める。

提出先 国関係機関

児童館の開館時間を延長し、日曜日も開館します
— 児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正します —

改正理由

「ルミナみよし」のオープンに伴い、児童館をより利用しやすくします。

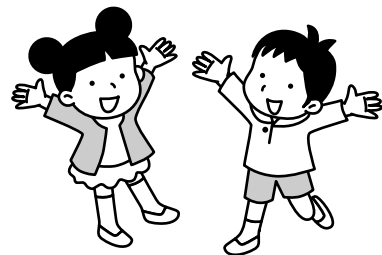
改正の内容

①開館時間の延長

対象児童館	改正後	改正前
藤久保児童館	午前 10 時～午後 7 時まで	午前 10 時～正午まで および 午後 1 時～午後 5 時まで
北永井・竹間沢児童館	午前 10 時～午後 5 時まで	

②閉館日

対象児童館	改正後	改正前
藤久保児童館	月曜日	日曜日および月曜日
北永井・竹間沢児童館	日曜日および月曜日	日曜日および月曜日



午後 7 時まで開館！
夕方以降も
利用しやすくなるね。



日曜日も
遊べるよ。

施行期日
令和 8 年 9 月 1 日から
施行

主な児童館の開館時間の質疑

問 子供の帰宅に関しての安全対策は

答 職員による注意喚起を行うほか、閉館前に帰宅を促す案内を実施する。小学生の利用は保護者の同意を前提とし、特に低学年については保護者のお迎えを必須とする方向で検討する。

問 開館時間延長に伴う職員体制は

答 藤久保児童館は正規職員 2 名、会計年度任用職員 2 名の計 4 名体制とし、昨年度より 1 名増員。シフト制で運営し、開館時間中は職員を配置する。

問 他の児童館の開館時間延長は

答 現時点では従来どおりの運営とするが、今後の利用状況を見ながら時間延長の必要性を検討していく。

反 討 論 細田議員

私はケアラー支援の必要性を否定するものではない。しかし、子ども・子育て支援制度により国民負担が増す中、新たな法整備や財政支出の拡大には慎重であるべきと考える。まずは既存制度の活用と周知、地域の支え合いを強化すべきと考え、本意見書に反対する。

すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書
家族等の介護や世話を無償で担う「ケアラー」の負担が社会問題となっているが、ケアラー全体を対象とした包括的な法制度は未整備で支援の自治体格差も課題である。
よって、国においてすべてのケアラーの尊厳を保ち、安心して生活し、社会参加を継続できるように環境整備を求める。

提出先 国関係機関

同意しました

任期満了に伴う委員の選任に同意しました。
同意第 4 号
三芳町監査委員会委員 (再任)
玉田 修 氏

三芳町印鑑条例の一部改正

- ・在留カードとマイナンバーカードの一体化に対応
- ・新たに交付される「特定在留カード」「特定特別永住者証明書」を条例に追加
- ・コンビニ等の多機能端末で印鑑登録証明書の取得が可能



傍聴人数

本会議		YouTube 視聴回数
令和8年 第3回定例会		
6月 1日	議案審議	2人 76
6月 2日	一般質問	5人 200
6月 4日	一般質問	3人 205
6月 5日	一般質問	5人 226
6月 8日	一般質問	2人 75
6月12日	議案審議・閉会	2人 447
合 計		19人 1229
委員会		YouTube 視聴回数
6月 1日	議会運営委員会	0人
6月 5日	議会広報広聴常任委員会	1人
6月 8日	総務常任委員会	0人
6月 9日	全員協議会	0人
6月 9日	厚生文教常任委員会	0人
6月11日	議会運営委員会	0人
合 計		1人

町政について理解できました。
多くの人が傍聴し町の運営に意
見が出ると良くなると思います。

モニターの位置を正面にしても
見えると見やすいと思います。
質問の通告を要約してホーム
ページに提出してもらえると傍聴
人数が増えると思います。

傍聴席から

本会議や委員会を傍聴された方から
ご意見・ご感想をいただきました。
※一部抜粋を含む



より良い町づくりに先取りし
て考えて頂いていると思いまし
た。
字幕システムがあり大変良かつ
たです。
聞き取れなかったところを字幕
で読むことで理解できました。
モニターの位置を正面にしても
見えると見やすいと思います。
質問の通告を要約してホーム
ページに提出してもらえると傍聴
人数が増えると思います。

／ご回答ありがとうございます！／

議会だよりアンケート

各設問の回答

議会だよりは読みやすいですか？

- ・読みやすい
- ・読みにくい
- ・少し読みにくい

関心のある項目は？

- ・議員の賛否一覧
- ・本会議の内容
- ・傍聴席から
- ・一般質問

議会だよりの印象はどうか？

- ・役に立つ
- ・難しい
- ・読みやすい

今後読んでみたいと思われるために必要と思うことは？

- ・記事の内容を誰でも理解できるようにする
- ・その他（議員の）発言の構成が的外れ

議会だより全体の感想、要望等

(一部抜粋)



藤久保 70代

文字が大きいので読みやすい
町民に対し、例えば税金を安くする等の
記事が欲しい



藤久保 50代

レイアウトが広報誌同様素人
コストを下げて見やすくできます
編集者の自己満に予算を無駄遣いしない
でほしい



藤久保 60代

全体的に要約し過ぎで内容が分からない
場合がある。特に不採択になった陳情書
は誰の誰に対する勧誘行為なのか分から
ない

議員の賛否を公開します



◀詳細については議会ホームページを
ご覧ください。

○賛成 ×反対

令和 8 年第 3 回定例会		審議結果		議員名													
		結果	細谷 光弘	三芳みらい 池上 義典	日本共産党 林 善美	公明党 光下 重之	増田 磨美	本名 洋	小松 伸介	桃園 典子	内藤美佐子	久保 健二	吉村美津子	細田 三恵	牛丸 藍子	菊地 浩二	
専決・同意																	
専決処分の承認を求めることについて（三芳町税条例の一部を改正する条例）		原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町都市計画税条例の一部を改正する条例）		原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（三芳町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		原案承認	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町監査委員の選任同意について (任期満了に伴い提案するもの（継続）)		原案同意	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例																	
三芳町税条例の一部を改正する条例 (税制改正に基づく条例の改正による個人住民税および固定資産税などに関する見直し)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町印鑑条例の一部を改正する条例 (出入国管理及び難民認定法等の一部改正に基づき外国籍の方の印鑑登録証明書の取得方法の選択肢を加えるもの)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
三芳町児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例 (藤久保児童館がルミナみよしへ移設することに伴い、機能充実と利便性向上のために開館時間延長と休館日を改正する)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算																	
議案第 32 号令和 8 年度三芳町一般会計補正予算（第 1 号）に対する修正動議 (道の駅事業に関する債務負担行為を削除する修正動議)		原案可決	議長	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
令和 8 年度三芳町一般会計補正予算（第 1 号） (循環ワゴンへの委託料増額、農業支援事業、平地林創生の植樹イベント、道の駅事業債務負担行為などに伴う補正予算)		修正可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度三芳町介護保険特別会計補正予算（第 1 号） (介護保険のシステム改修に伴う補正予算)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度三芳町下水道事業会計補正予算（第 1 号） (排水設備工事管理に関する業務を外部委託することに伴う補正予算)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和 8 年度三芳町水道事業会計補正予算（第 1 号） (料金等の徴収業務委託の変更契約の増に伴う補正予算)		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書・決議・陳情																	
ドナーミルクの利用拡大を求める意見書について		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書について		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める意見書について		可決 (議長裁決)	議長	○	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○
吉村美津子議員に住民・議会への信頼回復及び再発防止に向けた誠実な対応を求める決議について		原案可決	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退席	除斥	○	退席	○
「夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める」意見書を国に提出することを求める陳情		配布のみ															
公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情		配布のみ															
報告																	
令和 7 年度三芳町土地開発公社事業決算の報告について		報告のみ															
令和 8 年度三芳町土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について		報告のみ															
令和 7 年度三芳町一般会計継続費繰越計算書の報告について (複数年度事業として認められている継続費の未執行分を繰り越した内容を報告するもの)		報告のみ															
令和 7 年度三芳町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について (前年度中に終わらなかった事業について翌年度へ繰り越した金額を報告するもの)		報告のみ															

第1回 議会だよりモニターさんと 議会広報広聴常任委員会で意見交換

3月、『議会だより』モニターさんを募集したところ、7名の方より応募がありました。
5月28日、全員参加のもとで「議会だより」第200号について意見交換を行いました。
モニターさんから貴重な意見を頂きましたので掲載します。

三芳町の「議会だより」は
読みやすいと感じました。



「議会だより」は、予算
の都合により、広報誌
の中に盛り込まれるの
で、見ない場合もある
かもしれません。

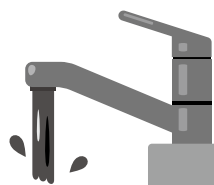
表紙をみただけで、議
会の内容が分かるよう
にしてはどうか。

議員の日頃の活動を掲
載してはどうか。

条例等の名前が記され
ているが、住民には分
かりにくいと思う。

できるだけ、「です」「ま
す。」調にした方が優し
い感じで、読みやすい
のではないかな。

水道料金等の掲載では、
うそ・偽りなく書かれ
ているのが良いと思う。



会計報告の掲載は、広
報と同じにしない方が
良いと思う。

次回の
2回目の会議は
8月末に
開催予定です



総務常任委員会 所管事務調査報告



●視察地

・埼玉県所沢市議会

●調査日

・令和8年4月22日（水）



●調査内容

・議会 BCP（業務継続計画）について

●調査の目的

・災害時や緊急事態にお
いても二元代表制の一
翼を担う議会としての
役割を果たせるよう、
「議会 BCP」の策定に
向けて協議を進めてい
くため。



考察

- * フローチャートによる行動の「見える化」内容を図り、簡略化することで実効性のある仕組みづくりを考える。
- * 想定災害は、地震・風水害・火山噴火・テロ行為・老朽化インフラ事故など多角的な視点を取り入れる。
- * 行政側の動きを阻害しないよう、窓口を一つにして内容をブラッシュアップすることが重要。

町での事業展開

上記の内容等を参考にし、三芳町の実態に適した形での検討を進め計画の定期的な見直しや訓練までを見据えた本格的な計画策定に向けて協議を進めてまいります。

賛 討 成 論 日本共産党

吉村議員の
言動は、社会的
常識から大きく逸脱している
ことは疑いなく、議員として恥
ずべきことである。また、吉村
議員の言動で、三芳町議会の
品位を大きく傷つけられたこ
とは看過できない。吉村議員
は、今回の件を重く受け止め、
再発防止に誠実に対応するこ
とを強く求める。

令和8年5月に開催した三芳町議会ふれあい座談会において、参加者から「政党機関紙の勧誘を受けたと感じた」との声が寄せられました。議会で事実確認を行った結果、参加者に氏名・住所の記載を求めた後、政党機関紙に関する案内が行われたことが確認されました。当該議員は勧誘の事実はないと説明していますが、参加者からは勧誘と受け止められる行為であったとの指摘があり、議会として参加者に不安や疑問を与える結果となったことを重く受け止めています。

議会は参加者への謝罪を行うとともに、再発防止に向けたガイドラインの策定を進め、当該議員に対し信頼回復と再発防止を求める決議を議員総員の賛成で可決しました。

吉村議員に対する決議が可決

ふれあい座談会

最初に、議案審議などの報告を行い、質疑応答の後、グループに分かれて意見交換を行いました。藤久保公民館では手話通訳を配置。休憩時間にはふるさと大使の弦楽合奏団アンサンブル凜さんの生演奏を聴きました。3ヶ所とも、子育て世代のためのキッズスペースを設けています。

藤久保公民館では

主な質問・意見・要望

①道の駅について

- 車のない人、遠くの人には行けない。
- 「賢い料金」が使えない。
- 関西万博で空飛ぶ車が話題になったが、「空の道の駅」を目指したらよいのでは。災害時に役に立つ。
- 同じようなものがたくさんあるので、パンクしてしまうのではないか。

②MIYOバスについて

- 土日運行してほしい。



- 100円で乗れるところも多い。利用しやすい金額にしてほしい。
- 逆回りのルートも検討してほしい。

③国際交流について

- 海外交流、マレーシアなど4カ国。なぜ、そこにお金をかけるのか。
- 国際交流ばかりに予算を使わずに町全体の敬老会を復活してほしい。

④その他

- ふれあいセンターに週6日行けたのに、ルミナでは3日。残念。
- パサールの一般利用者の駐車場をもっと増やしてほしい。
- 上富小の統廃合の決定は、とても残念。

ふるさと大使が演奏



感動をよんだアンサンブル凜さんの演奏

参加者の声

- 参加したら、議員から政党機関紙の啓蒙があった。名前と住所を聞かれたが、これはやってよいことか。
- 三芳の子どもたち、年寄りたちのことを考えてくれて敬意を表する。
- 地域で意見交換会があると、議会が身近に感じられる。
- 話したいことがあったが、時間が短くできなかった。
- ゴミ、コミュニケーション、その他外国人居住者への対応を。

一議員の不祥事に関するお詫びと再発防止について

藤久保公民館で一議員が参加者に対し不適切な行為を行い、正副議長が議会を代表し謝罪しました。また、信頼される議会報告会をめざすガイドラインを策定し、議会の決定を被害者に報告しました。

を開催しました

- 5月 8日（金）18時～竹間沢公民館
- 5月 9日（土）14時～藤久保公民館
- 5月10日（日）14時～中央公民館

内 容 ・令和8年度予算内容の報告
・令和7年度5件の補正予算、条例制定や一部改正の報告

参加者 延べ36人

竹間沢公民館では

主な質問・意見・要望

①公共交通について

- ライフバス・MIYOバスの使い勝手や運行の効率が悪い。
- 逆方向でないと、駅方向の人は使えない。

②まちづくりについて

- 都市計画道路は40～50年ほったらかしで、町の南側が置き去りにされている。
- みずほ台駅西通り線歩道はいつできるか。
- 多くが集える公園がないのが不満。



③その他

- 海外派遣やホームステイなどを通じて、視野の広い人材を育ててほしい。

参加者の声

- 議会と住民の距離が近いと感じた。女性議員が多いので、子どもや年寄りのための施設をお願いしたい。
- 議会だよりの内容や文字を少なくしてほしい。
- 別途、議員に意見を言える機会をつくってほしい。
- 1時間30分の会で10分の休憩は長すぎる。

中央公民館では

主な質問・意見・要望

①学校統廃合について

- 12月に反対されたのに、「ハイ、説明しました」みたいで3ヶ月後に出してきたのは理解できない。
- 上富小の遠くの児童の通学バスの対策は大丈夫か。

②ふれあいセンターについて

- ふれあいセンターは、外出するきっかけになる。友だちもできるので続けてほしい。
- 電磁治療器が近くの公民館にあるといい。



参加者の声

- 地域の拠点がなくなる（上富小の廃校）
- お年寄りが増えていくのに老人施設をなくし、国際費用に多額なお金をかけるのはやめてください。
- 年配者用の施設を考えてほしい。

ご応募頂き
ありがとうございます！



表紙写真募集



・氏名・住所・連絡先・コメントを添える
(皆さんに写真の掲載許可を頂いてください)
採用された写真は応募者(撮影者)の氏名及び
在住等を掲載します。
応募多数の場合は選考となります。
お問い合わせは議会事務局まで
gikai@town.saitama-miyoshi.lg.jp

令和8年
8月31日
締切



QRコードからご応募ください。



お聞かせください あなたの声

議会だよりについての感想や「こんな誌面にしてほしい」などご意見をお寄せください。
今後の誌面作りの参考にさせていただきます。



令和8年
8月31日
締切

次の議会定例会は

8月27日(木)

開会の予定です



お気軽に傍聴へ
お越しください

議会の動画を
配信しています。



議会の動画をインターネット動画配信サイト
YouTube 上でご覧になることができます。本号
の記事中にある動画の
QRコードを読み込む
か、右記 QR コードにア
クセスしてください。



三芳町議会
中継ページ

声の

議会だより

朗読ボランティア「けやき」
の皆さんが朗読したものを三芳町議会ウェブサイト
で聴くことができます。



編集後記

いつも議会だよりをお
読みいただき、心から感
謝申し上げます。
今年も半分が過ぎ、こ

この季節に美しく咲くアジサイは、小さな花が集まって大きな花を形づくります。議会だより編集委員会も、その姿にならい、委員一人ひとりが力を合わせながら誌面づくりに取組んでまいります。
また、議会だよりモニターの皆さまからいただく貴重なご意見を活かし、より多くの方に読んでいただける議会だよりを目指して参ります。今後ともどうぞよろしく
お願い致します。

(委員 細田)



議会広報広聴常任委員会
委員長 菊池 浩二
副委員長 池田 義典
委員 吉村 美津子
委員 光田 三重子
委員 細田 三恵子
委員 桃丸 藍子
委員 牛田 磨美子